

令和2年度アフタースクールライラック自己評価(5名平均)

内容	チェック項目	評価	根拠の記載
権利擁護・法令遵守等	学童支援員が守るべき規範などを作成・確認し、相互に日々の言動について意見交換や協力し合うことができているか。	4	
	個人情報については個人情報保護法に基づいて取り扱っているか。	5	
	子どもや保護者の人権への配慮と、職務を通じて知り得た情報に関する守秘義務が守られているか。	5	
研修	学童支援員の資質向上や事業向上のための研修が実施されているか。	4.2	
	研修に参加の機会があり、研修内容が学童支援員間で共有されているか。	4	
保育内容	出欠確認をはじめとする子どもの安全確認、活動中及び来所・帰宅時の安全確認を行っているか。	4.2	
	子どもの健康管理、情緒の安定の確保を図っているか。	3.8	
	子どもの活動の状況を把握しているか。	4	
	遊びの活動への意欲と態度が形成されるよう図っているか。	4	
	遊びを通して自主性、社会性、創造性が培われるよう配慮しているか。	3.8	
	家庭との日常的な連絡、情報交換を行っているか。	3.6	
内容	チェック項目	評価	根拠の記載
保育内容	遊びや活動の中で、子ども同士の間関係に配慮し、円滑な人間関係を築く力を身につけるよう援助しているか。	3.8	
	子どもの意見を尊重して活動が行われているか。	3.8	
	放課後児童クラブ以外の子どもや地域住民が広く協力しながら関わることができるような体制となっているか。	2.8	
	予定する活動の内容やその趣旨及びねらいなどについて、あらかじめ保護者や学校、地域に便りなどを通じて連絡し、理解・協力を得るようにしているか。	3.6	
障害のある子どもの受け入れ態勢の整備	障害のある子どもなどの受け入れのための職員研修や学習会の実施がなされているか。	3.2	
保護者への連絡・支援	子どもの状況を定期的に保護者と伝えあっているか。	3.8	
	保護者の子育てにあたっての悩みや不安などについての相談に応じ、必要な助言や支援を行っているか。	3.6	
学校との連携	学校関係者と子どもについての相談、情報交換などを行っているか。	3.4	
	学校長、担任だけでなく、養護教諭やスクールカウンセラーとの連携も図られているか。	3.4	
保育所・幼稚園等との連携	保育所・幼稚園関係者と子どもについての相談、情報交換などを行っているか。	3.6	
内容	チェック項目	評価	根拠の記載
地域、関係機関との連携	行事などを通して地域、地域組織、施設との交流が図られているか。	3.4	
	学童の運営に対して地域・関係機関から協力を得ているか。	3.4	
児童虐待への対応	子どもの心身の状態や家族の態度などの観察や情報の収集により、児童虐待の早期発見に努めているか。	3.8	
事故やケガの防止と対応	室内及び屋外の環境の安全性について毎日点検し、必要な補修などを行っているか。	4	
	子ども自身が安全に配慮した行動を学習・取得できるように援助しているか。	4	
	事故やケガの防止に向けた対策や発生時の対応に関するマニュアルを作成して学童支援員に周知徹底しているか。	4	
	発生した事故事例や事故につながりそうなヒヤリハット事例集の情報を共有し、改善に努めているか。	4	
衛生管理	手洗いやうがいの励行、施設設備やおやつなどの衛生管理を徹底しているか。	4.4	
	感染症などの発生時の対応について、対応策を作成しているか。	4.2	
安全管理	防災・犯罪に関する計画やマニュアルを策定し、学童支援員や保護者に周知しているか。	4.4	
	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救助その他必要な訓練を行っているか。	4.2	
緊急時の対応	緊急時に、子どもの状況などについて保護者に速やかに連絡を図っているか。	4.2	
	緊急時に、実施主体並びに市区町村に情報を迅速に報告し、必要に応じて関係機関に情報を伝達しているか。	3.8	
内容	チェック項目	評価	根拠の記載
要望・苦情への対応	要望や苦情に迅速な対応をしているか。	3.8	
	苦情解決責任者、苦情受付担当者、第三者委員の設置や解決に向けた手順の整理などの仕組みがあるか。	4.2	